

1 2 生活環境

① 上下水道・し尿・ごみ処理

水道普及率は、92.2%となっており、全道平均 98.3%を下回っている状況です。

また、汚水処理人口普及状況については、97.2%の 456,036 人となっています。し尿・ごみの処理状況は、ごみの年間総収集量が 165,103 t、し尿処理の年間総収集量が 50,889 kl となっています。

〈上川管内水道普及状況〉

(単位：人)

	行政区域内 人口 A	現在給水 人口 B	普及率 B/A		行政区域内 人口 A	現在給水 人口 B	普及率 B/A
旭川市	326,040	312,774	95.9%	上富良野町	10,188	10,082	99.0%
士別市	17,505	14,919	85.2%	中富良野町	4,743	4,461	94.1%
名寄市	26,213	23,775	90.7%	南富良野町	2,332	2,215	95.0%
富良野市	20,407	17,262	84.6%	占冠村	1,192	1,059	88.8%
鷹栖町	6,705	6,560	97.8%	和寒町	3,079	2,896	94.1%
東神楽町	10,048	7,250	72.2%	剣淵町	2,901	2,374	81.8%
当麻町	6,257	5,756	92.0%	下川町	3,057	2,842	93.0%
比布町	3,521	2,718	77.2%	美深町	3,941	3,812	96.7%
愛別町	2,600	2,299	88.4%	音威子府村	641	575	89.7%
上川町	3,275	3,233	98.7%	中川町	1,384	1,352	97.7%
東川町	8,241	286	3.5%	幌加内町	1,309	1,222	93.4%
美瑛町	9,609	8,561	89.1%	上川管内合計	475,188	438,283	92.2%

(令和3年度北海道の水道)

〈汚水処理人口普及状況〉

(単位：人)

	行政区域内 人口 A	処理人口 B	普及率 B/A		行政区域内 人口 A	処理人口 B	普及率 B/A
旭川市	322,527	318,136	98.6%	上富良野町	9,990	9,393	94.0%
士別市	17,133	16,296	95.1%	中富良野町	4,627	4,022	86.9%
名寄市	25,573	24,988	97.7%	南富良野町	2,317	2,051	88.5%
富良野市	19,923	18,270	91.7%	占冠村	1,365	1,326	97.1%
鷹栖町	6,624	6,207	93.7%	和寒町	2,987	2,900	97.1%
東神楽町	9,927	9,844	99.2%	剣淵町	2,850	2,465	86.5%
当麻町	6,154	5,538	90.0%	下川町	2,968	2,770	93.3%
比布町	3,485	3,318	95.2%	美深町	3,846	3,534	91.9%
愛別町	2,571	2,310	89.8%	音威子府村	612	581	94.9%
上川町	3,171	2,870	90.5%	中川町	1,288	1,157	89.8%
東川町	8,477	8,346	98.5%	幌加内町	1,286	1,225	95.3%
美瑛町	9,514	8,489	89.2%	上川管内合計	469,215	456,036	97.2%

(令和4年度末汚水処理人口普及率データ)

〈上川管内ごみ・し尿処理状況〉

(単位：t, kl)

	ごみ処理 年間総収集量(t)	し尿処理 年間総収集量(kl)		ごみ処理 年間総収集量(t)	し尿処理 年間総収集量(kl)
旭川市	113,850	16,092	上富良野町	3,115	1,850
士別市	5,714	1,601	中富良野町	1,205	1,376
名寄市	8,877	2,711	南富良野町	770	761
富良野市	6,617	5,205	占冠村	1,463	503
鷹栖町	2,103	1,862	和寒町	998	794
東神楽町	3,618	1,662	剣淵町	909	837
当麻町	2,484	2,742	下川町	877	619
比布町	1,283	1,513	美深町	1,267	766
愛別町	925	1,117	音威子府村	234	111
上川町	1,331	756	中川町	415	331
東川町	3,051	2,491	幌加内町	400	848
美瑛町	3,597	4,341	上川管内合計	165,103	50,889

(令和3年度一般廃棄物処理実態調査)

② 交通事故

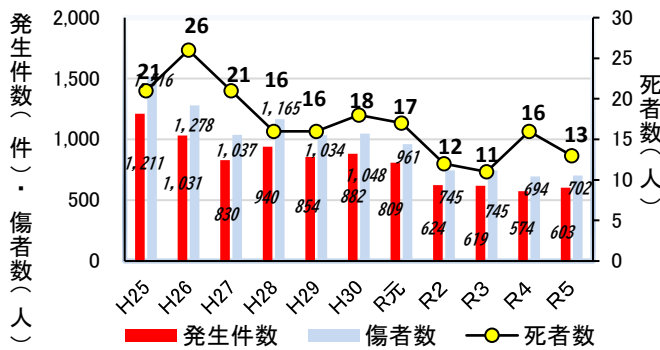
令和5年（2023年）の北海道内における交通事故の発生件数は9,082件（前年比625件増）、死者数は131人（前年比16人増）、傷者数は10,601人（前年比816人増）の結果となりました。

また、上川管内においては、交通事故の発生件数は603件（前年比29人増）、死者数13人（前年比-3人）、傷者数702人（前年比8人増）の結果となりました。

上川管内で発生した死亡事故においては、事故類型別では正面衝突等の車両相互の事故が最も多く、法令違反別では前方不注意等の安全運転義務違反が最も多くなっています。

また、年齢層別では、全般的に65歳以上の高齢者の死者数の割合が、高い傾向にあることから、引き続き、高齢者への交通安全啓発やドライバーの交通安全意識の高揚を図る必要があります。

＜上川管内交通事故発生件数・死者数・傷者数の推移＞



＜令和5年 全国の交通事故死者数＞

順位	都道府県	死者数(人)	前年比(人)
1	大阪	148	7
2	愛知	145	8
3	東京	136	4
4	北海道	131	16
5	千葉	127	3
6	埼玉	122	18
7	神奈川	115	2
8	福岡	103	28
9	兵庫	103	-17
10	茨城	93	2
全国		2,678	68

＜交通死亡事故の主な発生状況＞

○事故類型別死者数

(単位：人)

区分	人対車両	自転車対車両	車両相互				車両単独	その他	
			正面衝突	追突	出会い頭	その他			
全道	R5	45 (34.4%)	5 (3.8%)	29 (22.1%)	2 (1.5%)	9 (6.9%)	2 (1.5%)	39 (29.8%)	0 (0.0%)
	R4	32 (27.8%)	8 (7.0%)	18 (15.7%)	2 (1.7%)	10 (8.7%)	2 (1.7%)	42 (36.5%)	1 (0.9%)
上川管内	R5	2 (15.4%)	1 (7.7%)	4 (30.8%)	0 (0.0%)	3 (23.1%)	1 (7.7%)	2 (15.4%)	0 (0.0%)
	R4	5 (31.3%)	0 (0.0%)	3 (18.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	8 (50.0%)	0 (0.0%)

○法令違反別死者数

(単位：人)

区分	追い越し	歩行者妨害	最高速度	交差点安全通行	安全運転義務違反			その他	
					前方不注意	操作不適	その他		
全道	R5	1 (0.8%)	7 (5.3%)	12 (9.2%)	2 (1.5%)	60 (45.8%)	10 (7.6%)	18 (13.7%)	21 (16.0%)
	R4	1 (0.9%)	8 (7.0%)	12 (10.4%)	3 (2.6%)	35 (30.4%)	17 (14.8%)	15 (13.0%)	24 (20.9%)
上川管内	R5	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (7.7%)	1 (7.7%)	3 (23.1%)	2 (15.4%)	2 (15.4%)	4 (30.8%)
	R4	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (12.5%)	0 (0.0%)	5 (31.3%)	4 (25.0%)	3 (18.8%)	2 (12.5%)

○年齢層別死者数

(単位：人)

区分		若年層			青年・壮年層				高齢層			計	
		15以下	16～19	20～24	25～29	30代	40代	50代	60～64	65～69	70～74		75以上
全道	R5	4 3.1%	7 5.3%	6 4.6%	6 4.6%	6 4.6%	13 9.9%	21 16.0%	10 7.6%	5 3.8%	14 10.7%	39 29.8%	131
	R4	1 0.9%	2 1.7%	4 3.5%	1 0.9%	4 3.5%	18 15.7%	11 9.6%	11 9.6%	11 9.6%	12 10.4%	40 34.8%	115
上川管内	R5	1 7.7%	0 0.0%	2 15.4%	1 7.7%	1 7.7%	3 23.1%	0 0.0%	1 7.7%	0 0.0%	1 7.7%	3 23.1%	13
	R4	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 18.8%	2 12.5%	1 6.3%	1 6.3%	2 12.5%	7 43.8%	16

※カッコ内は構成率（小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならないことがあります。）